** 2020年11月改訂 第9版
＊ 2020年02月改訂 第8版

認証番号　221AKBZX00099000

歯科材料01　歯科用金属
管理医療機器　歯科鋳造用銀合金　第1種　JMDNコード 70777000

ダンシルバーⅠ

【禁忌・禁止】
本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

** **【形状・構造及び原理等】**
1） 種類：JIS T 6108：2005　歯科鋳造用銀合金
2） 形状：ショット状
3） 成分・分量：

銀	75.0%
亜鉛	10.0%
錫	15.0%

4） 原理：本合金製品は加熱にて溶融し、鋳造後冷却を経て固体となる。
5） 物理的性質：

液相点	690℃
硬度	130HV

** **【使用目的又は効果】**
インレーなどの歯科修復物の作製に用いる。

【使用方法等】
1） 鋳造リング温度は 700℃まで加熱後、350℃～400℃まで放冷した後、鋳造してください。
** 2） 融解時、合金が溶け始めたらフラックスを少量加え、球状になり鏡面光沢が見えたとき、直ちに鋳造します。
3） 鋳造後は室温までリングを放冷してから、鋳造体を取り出します。
4） 再使用される場合は、新しい合金を等量加えてご使用ください。

【使用上の注意】
1） 使用注意
① 本合金の鋳造設備付近には局所排気装置、換気扇などを設け、密閉した部屋での作業を避け、鋳造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
② 合金の研磨作業等の際には粉塵による人体への影響を避ける為、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
** ③ 合金を融解する際、稀に破裂する恐れがあるので眼鏡やゴーグルなどで目や顔を覆うこと。
④ 本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある医療従事者は手袋などを着用し、直接接触が無いようにすること。
⑤ 歯科用フラックスを使用する場合にはその説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。
⑥ 他の合金と混溶しないこと。
⑦ 本合金は記載の用途以外には使用しないこと。
⑧ 歯科医療有資格者以外は本合金を使用しないこと。
2） 重要な基本的注意
本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】
【取扱い上の注意】
歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者　：株式会社日本歯科金属
住所　：〒595-0024
大阪府泉大津市池浦町5-13-30
TEL.　：0725-51-7786
FAX　：0725-33-8870